

事業名	津和野ノスタルジー
実施主体	TSP (Tsuwano Screen Project)
県担当課	文化国際課

事業の成果

事業の目的 [地域づくり]

- 津和野は、県西部を代表する観光地であるが、観光客は停滞がみられる。町に住む人々がこの町に魅力を感じ、住むことを楽しむことで他の町から人々は訪れてくれると考え、この町の魅力と楽しみを再考するきっかけづくりとして、町の20代から40代をメンバーとする我々TSPでは、白壁を利用した写真や祭りのビデオの上映会を実施してみた。
- 上映会で古い写真への関心が高かったので、明治から平成にいたる古い写真、懐かしい写真を本格的に収集・整理し、これをDVD化して放映、HPで公開することにした。
 - つわの再発見～未来のつわのを考える
 - 古い写真を映像として公開し、それをきっかけに新しきもののあり方や歴史的なものの素晴らしさを意識する。
 - 世代を超えたふれあい交流
 - 写真の収集、整理を通じ、世代間の交流をする。
 - 交流のネットワークづくり
 - HPで写真を募集し、町出身者、観光客からも提供してもらいネットワークを広げる。

事業の内容

- 町の広報誌や住民等から写真の提供を受けてスキャン(データ化)作業を行った。(古い写真は重要なものなので、作業は自宅に赴いて行ったりした。)
- 単なる写真スライドでは観客が飽きるので、少しずつ動きのあるDVDにまとめ、津和野の美しい白壁を利用し、上映会を実施した。
- HPを設けて、写真を募集・公開するとともに、地元の情報を全国に発信した。

目的の達成状況 [概ね達成できた]

- 上映会を実施したことにより、町民に楽しんでもらうと同時に、映像に残っている身近な時代を再発見してもらうことができた。新たなまちづくりを目指す会話の中にも、再発見した町の姿が話題に上る場面がみられた。
- また、写真の提供者と交流が生まれ、観客同志も世代を越えての交流があった。
- このような点では目的が達成できたが、ホームページの開設が今年になったため、年度内においてネットワークづくりを広げるには至らなかった。

反省点・改善点 [特になし]

協働の効果

県との協働内容 [協働して実施した]

- 事業内容が、直接的に県担当課の役割を求めるものではなかったが、記者発表、広報等で周知してもらった。

県との協働効果 [十分効果があった]

- 膨大な量の写真をボランティアで処理するのは不可能であり、助成を受けて可能になったことで、町などから写真提供の協力を受けることができた。
- イベント活動を継続的に実施するためには、それ自体に助成を受けるのではなく、自分達でできる範囲でやってみて、いい方向が出てきたら、ステップアップで不足する部分に助成を受けることで、効果を持続させることができると思う。

県への要望事項

- ヒアリング時には、複数の関係課が出席しての意見交換となるので、実際の担当課が決まったときに、とまどってしまった。
- 協働する内容より、協働を通じて交流することが今後の発展につながると思っているので、近くの県の機関とももっと協働していきたい。

反省点・改善点 [特にない]

市町村との協働 [協働して実施した]

- 採択と同時に町長に報告し、「広報つわの」でこれまで使用した写真について提供を受けた。
- 町の職員の人にも個人的な活動の参画や、上映会に協力してもらっている。

事業の継続

事業成果の活用 [活用されている]

- 昨年度に引き続き、写真を増やししながら上映会(5月27日:本町、8月26日:殿町)を開催している。
- お盆には帰省してくる人も多いので、ケーブルテレビの静止画番組での放映も行った。
- ホームページでのネットワークも広がりつつあり、活動を知った東京の津和野高校出身者会からの要請で、出張上映も予定している。

事業の継続状況 [助成を受けずに継続実施している]

- 上映会の時に開くストリートバーの売り上げを財源とし、その他メンバーのボランティアにより継続している。
- 今年の上映会では、琴のグループが同時に演奏会を開催したり、町の店も遅くまで開いてくれたりしているなど、協力が広がってきている。
- 仕事を持ちながらの活動で準備などもたいへんだが、自分達が楽しめるイベントは、自然に賛同者も増えてきている。

協働による発展 [協働により発展できる]

- 町が所有する他の古い写真を提供してもらったり、自分たちが集めた写真を提供することで、写真を共通の地元の財産として保存・活用していきたい。
- 写真にキャプション(年代や場所の説明文)をつける作業などもできれば内容が充実し、複数の箇所で上映して夜の町並みの散策コース化したり、ホームページを見て新婚旅行に来た頃のことを思い出した人に再訪してもらおうなど活用の幅があると思う。

